



9月ほしぐみだより☆≡

令和6年9月2日（月）
尚徳福祉会 井荻保育園

猛暑が続いた8月も終わり、ほし組での生活にもすっかり慣れ元気いっぱい、笑顔も多い子どもたち。少しずつ自我も芽生え始め「自分で」や「いや」と気持ちを伝えたり、行動で表現すること増えてきました。その都度、気持ちを受け止め、時にはうまく言葉で表現できない部分は保育者が代弁するようにしています。また友だちとの関わりも増え、「ミッキーマウスマーチ」や「さんぽ」の曲が流れると、友だちと手を繋いで室内を楽しそうに歩いています。9月になったら、天気や気温の様子を見てお散歩に行けたらと考えています。

まだまだ暑い日が続きますが、こまめに水分補給を行いながら、元気に過ごしていきたいと思います。

今月のねらい

☆友だちとの関わりが増え、相手に対して自分の思いを言葉や身振り手振りで伝えようとする。

☆園庭遊びや散歩で、全身を動かすことや歩く楽しさを味わう。

☆身の回りのことを自分でやってみようとする。



おねがい



- 子どもたちが自分で着脱しやすいように、サイズに余裕がある洋服をご用意いただけると助かります。
- 戸外に出る機会が増えるため、靴のサイズの確認をお願いします。
- 記名が薄くなっているものもありますので、記名の確認をお願いします。



♪井型ブロック遊び

最近のお気に入りには井型ブロック。自分たちで繋げたり、はずしたりを繰り返して遊んでいます。完成すると「見て。見て！！」と笑顔で見せに来てくれます。自分で作ったもので楽しそうに遊ぶ姿が多く見られます。お片付けの音が掛かると素早く箱に戻し「できたよ」と笑顔で報告しています。

☆多部屋の模様替えをしました。

ほし組になり5か月が経ちました。子どもたちも部屋の使い方にも慣れ、おもちゃの使い方にも上手になりました。遊びに集中できるように部屋を模様替えし、コーナーごとのスペースを広げました。また、雨の日や夕方などは食事コーナーでパズルやお絵描きができるようにしています。

廊下やほし組とゆき組の間の移行児室も使用し、少人数で身体を動かして遊べるようにもしています。成長に合わせておもちゃも用意していきます。

